

ブロッコリー×ケールの新野菜 アレッタ出荷最盛期



J Aあいち尾東（日進市/代表理事組合長：市川耕一）のアレッタが12月から出荷が始まっています。当JAでは、瀬戸、尾張旭、長久手、日進地域で、22名の農家が栽培しています。主に当JA産直施設や学校給食へ出荷しており、昨年度は、約2,686袋（一袋当たり150g）を産直施設へ出荷しています。

アレッタ

アレッタはブロッコリーとケールの掛け合わせから生まれました。平成23年に品種登録された比較的新しい野菜です。JAあいち尾東では、他のスーパー等には並ばないような珍しい農産物をJA産直施設等で販売することで差別化を図っており、アレッタもその一種です。つぼみから茎、葉まで食べることができ、ケールに比べて苦味は少なく、茎の部分には甘みがあります。栄養豊富で、つぼみにはブロッコリーの約3倍のカロテンやビタミンKが含まれていると言われています。青臭さやえぐみが少ないので、サラダやスムージーにオススメです！また、火を通して食感が残るため、炒め物やパスタ、天ぷらなどいろいろな料理に使用することができます。

12月頃から頂花蕾の収穫が始まり、2月頃から側枝の収穫が始まるため、長期間での収穫が可能です。



取材は都度受け付けます。取材にお越しいただく際にはご一報ください。

取材日：収穫時期の2月下旬まで取材を受け付けております。

収穫の様子を取材いただけます。

場所：生産者の畑にご案内します。

〈問い合わせ先〉JAあいち尾東 総務企画部 総合企画課（担当：新家・加藤）

TEL：0561-56-0080 Fax：0561-72-8151 E-mail:kikaku@jaab.or.jp